

令和5年度 呉市在宅医療・介護連携推進事業計画

資料1

【事業概要】

2025年には団塊の世代が75歳以上となり、医療と介護が必要な高齢者の増加が見込まれている。高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、「在宅医療」と「在宅介護」を多職種連携により一体的に提供できる地域基盤づくりを推進する。

【目的】

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域において、切れ目なく医療と介護を一体的に提供することができる体制を構築する。また、住民や地域の医療・介護関係者と地域のためすべき姿を共有し、医療機関と介護事業所等の関係者との協働・連携を推進する。

地域支援事業（包括的支援事業(社会保障充実分)）

	令和4年度実績	令和5年度
地域の医療・介護資源の把握及び地域資源情報の有効活用 【くれ福祉のお役立ちサイト(しとってクレ)】	地域資源情報データベース(しとってクレ)の構築 くれ福祉のお役立ちサイト(しとってクレ)の使用説明会 実施日：11月 参加者：99人 関係者サイトの公開 令和5年3月	くれ福祉のお役立ちサイト(しとってクレ) 市民サイトの公開 令和5年8月10日 市民サイト 2,479件 関係者サイト 2,599件 アカウント発行数 194件 (令和5年10月2日現在)
在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	【在宅医療・介護連携推進検討委員会】 年2回 実施 10月・2月(Web会議) 【関係機関へのヒアリング】 地域医療連携室 3箇所、居宅介護支援事業所 24箇所、地域包括支援センター 8箇所 計35箇所	【在宅医療・介護連携推進検討委員会】 年2回 実施予定 10月、2月(Web+集合ハイブリッド会議) 【関係機関へのヒアリング】 地域医療連携室 2箇所 地域包括支援センター 8箇所 計10箇所
在宅医療・介護連携に関する相談支援	在宅医療・介護連携推進コーディネーターによる相談実績23件	在宅医療・介護連携推進コーディネーターによる相談実績10件(令和5年9月30日現在)
地域住民への普及啓発(ACP支援)	【私の心づもり・人生の彩ノート普及啓発】 配布数：3,140冊 講話等の開催：21回 参加者数：1,620人 信友直子監督とお父さん「人生会議やってみた」呉共済病院によるACP普及啓発のための動画作成、広報等に関する協力(令和5年4月24日より公開中) 第1編 親子で話し合ってみた編 https://youtu.be/yJEPxmAutoE 第2編 かかりつけ医と話し合ってみた編 https://youtu.be/V07UVAQcQLE 第3編 もう一度人生会議をして私の心づもりを書いてみた編 https://youtu.be/iGjlAyzb90U 【呉市人生会議市民公開講座】 「人生会議で自分の希望を考えよう」 日時：令和5年3月11日(土) 参加者：会場 92人、WEB 40人、計132人	【私の心づもり・人生の彩りノート普及啓発】 配布数：1,470冊 講話等の開催：26回 参加者数：1,350人 (令和5年9月30日現在) 【市民公開講座】 日時：令和6年3月3日(日) 対象：市民と医療・介護等関係者 〈課題〉 ・地域住民が、家族や、医療・介護関係者等の身近な人に自分の思いや希望を伝えることができていない。 ・地域住民が信頼して相談をしたい対象である医療関係者へのACPの啓発が十分ではない。 〈対応〉 ・地域住民に対して引き続き、普及啓発を行うと同時に医療関係者に対しての普及啓発に力を入れていく。
医療・介護関係者の情報共有の支援、研修の開催支援	【医療・介護関係者の情報共有の支援】 退院前カンファレンスのオンライン化推進ワーキング 2回実施(7月・11月) 【医療・介護関係者の研修等】 「地域づくりを推進するスタッフの相互理解と連携を目指す研修会」 実施日：令和4年6月10日(金) 参加者：58人 「第1回在宅療養を支えるスタッフのための多職種連携研修会」 実施日：令和5年1月20日(金) 参加者 60人	【医療・介護関係者の情報共有の支援】 医療・介護連携ネットワークチームの発足 2チーム(中央地域・安芸灘地域) 【医療・介護関係者の研修等】 「呉共済病院 地域医療連携懇談会」にて 呉市の人生会議に対する取り組み、について発表 実施日：令和5年6月22日(木) 参加者：205人 「第2回在宅医療を支えるスタッフのための多職種連携研修会」 実施日：令和5年9月9日(土) 参加者：72人 【市民公開講座】 日時：令和6年3月予定 対象：市民と医療・介護等関係者